

2022年4月26日

各位家長您好

東京中華學校校長 王東生

有關新型冠狀肺炎停課標準及相關規定

感謝家長平日對學校活動的支持與愛護。有關本校學生、教職員感染新型冠狀肺炎時，依各班感染情形，實施班級停課或全校停課。本校不得已實施停課，是以學生的安全與健康為首要考量，實施停課措施前，會偕同校醫綜合考量各班人數、感染狀況等，再決定是否實施。下記停課措施為參考日本文部科學省停課標準訂定之。敬請貴家長理解為荷。

記

班級停課標準

(班級停課標準)

- (1)同一班級中超過2名以上的新型冠狀肺炎的確診者
- (2)同一班級中，新型冠狀肺炎確診者2名，且有下列情形
 - a)班上同時有數名未篩檢，而有感冒等症狀者
 - b)班上有數位濃厚接觸者的發生

(全校停課標準)

複數的班級停課，並有校內擴散感染的可能性。學校將會召開檢討會，並參考校醫的建議後實施全校停課。

* 停課標準是參考文部科學省「学校で児童生徒等や教職員の新型コロナウイルスの感染が確認された場合の対応ガイドライン」制定

以上

2022年4月26日

保護者各位

東京中華学校校長 王東生

新型コロナウイルス感染症に伴う学級閉鎖等の基準について

平素より学校の教育活動にご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。

本校では児童生徒または教職員に新型コロナウイルス感染症の感染が判明した場合、学校と学校医で協議し、感染が判明した児童生徒等の登校状況等を踏まえ、総合的に判断し、学級閉鎖等の臨時休業措置を行っています。学級閉鎖等の基準について、文部科学省基準のガイドラインに沿って下記のとおり実施してまいります。

子どもたちの安全確保を最優先に、適切に対応してまいりますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

記

学級閉鎖等の基準

(学級閉鎖の基準)

- (1) 同一の学級に2名以上の陽性者が発生した場合
- (2) 陽性者が2名であっても、以下に該当する場合
 - ア 周囲に未診断の風邪等の症状を有する者が複数いる
 - イ 濃厚接触者の候補となる者が複数存在する

(学校閉鎖の基準)

複数の学年を閉鎖するなど、学校内で感染が広がっている可能性が高い場合は、学校閉鎖を検討し、陽性者の所属学級や人数等を踏まえ学校医の助言を参考に判断する。

* 文部科学省「学校で児童生徒等や教職員の新型コロナウイルスの感染が確認された場合の対応ガイドライン」参照

以上